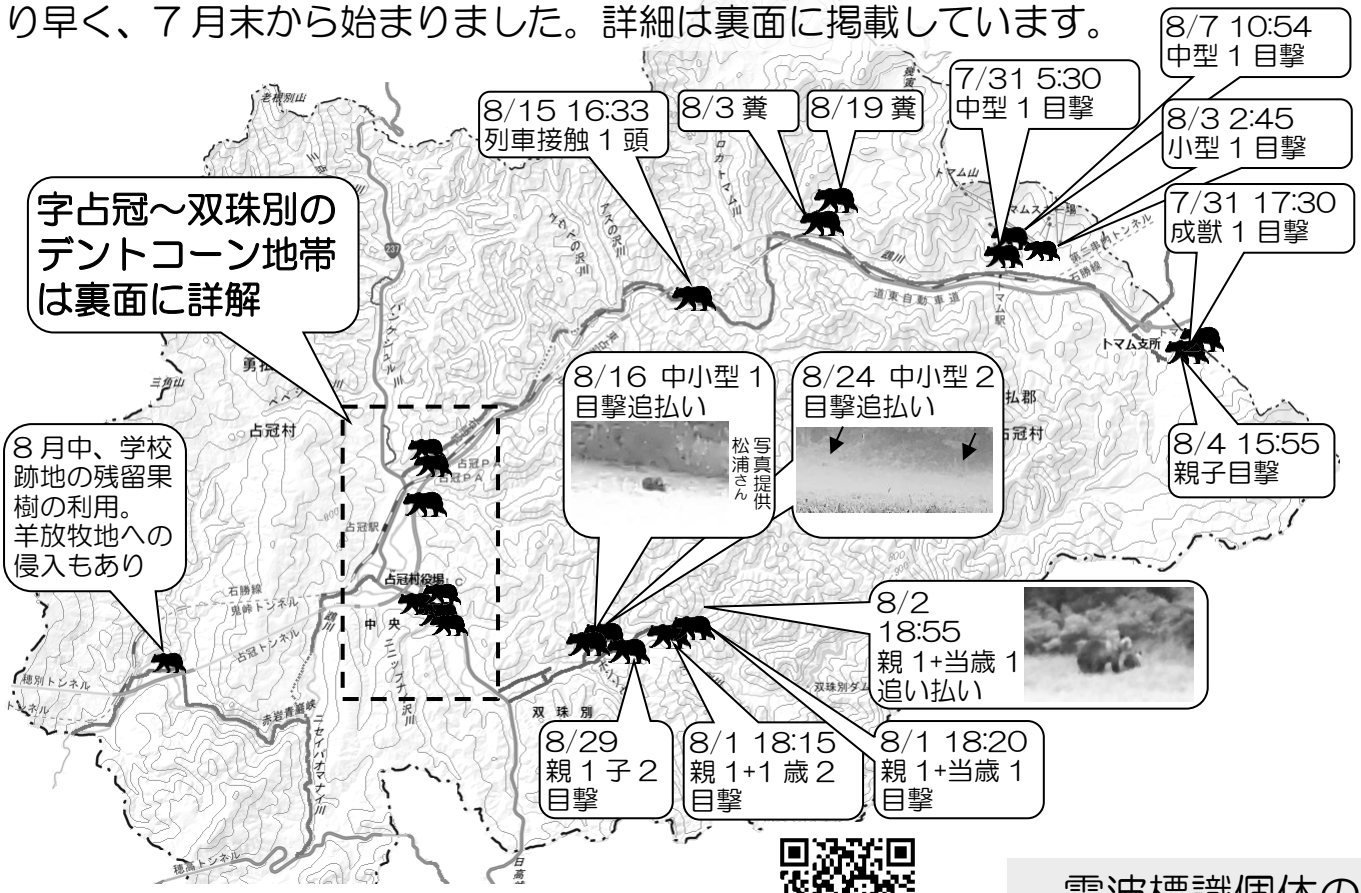
ヒグマについてのお知らせ

注）情報の有無に係わらず、村内は、どこでもヒグマがいる可能性があります。

上トマム市街地周辺でのヒグマの活動は、さほど激しくもならず８月には下火となりました。中トマムのスキー場も８月半ば以降は概ね静穏です。一方、双珠別でのヒグマの採草地利用は８月中も継続して見られました。追い払いの効果は見られませんが、季節的なエサの変遷に伴い、いずれ解消するものと予想しています。ニニウの放牧地への侵入も同様ですが、こちらは危険度判断によっては自然解消を待たず処断することも考えられます。

中央、占冠、双珠別のデントコーン圃場への侵入食害は、例年より早く、７月末から始まりました。詳細は裏面に掲載しています。



ヒグマ情報マップは村ホームページにも掲載しています ☞
http://www.vill.shimukappu.lg.jp/shimukappu/section/nourin/ringyou/nmudtq000002reii.html

次のような状況はすぐに対策が必要です。

- 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
- 道路上や道路脇、農地に居座っている。
- 人に気付いても逃げない。
- 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
- 持ち物を奪われた。
- 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
- 人や家畜、ペットが襲われた。
- ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。
状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。

占冠村役場 農林課
林業振興室　野生鳥獣担当
☎0167−56−2174
占 冠 駐 在 所
☎0167−56−2110

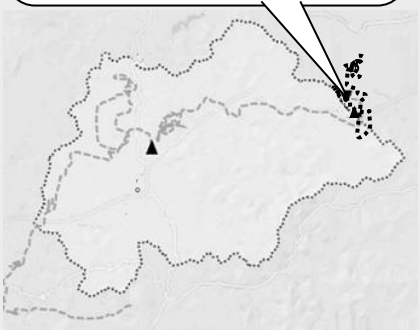
次のような状況では、静観できると考えられます。

- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
- 山林内でヒグマの痕跡を見た。
- 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

電波標識個体の追跡情報（8/27）

メス成獣（十子グマ３頭）
８月の 10 日前後に上トマムの村道青森団体線方面に。ほかは基本的に南富良野町串内方面の山林内にいる模様。



情報提供：酪農学園大学

よろしくお願い致します。占冠村役場 農林課 林業振興室　電話０１６７－５６－２１７４

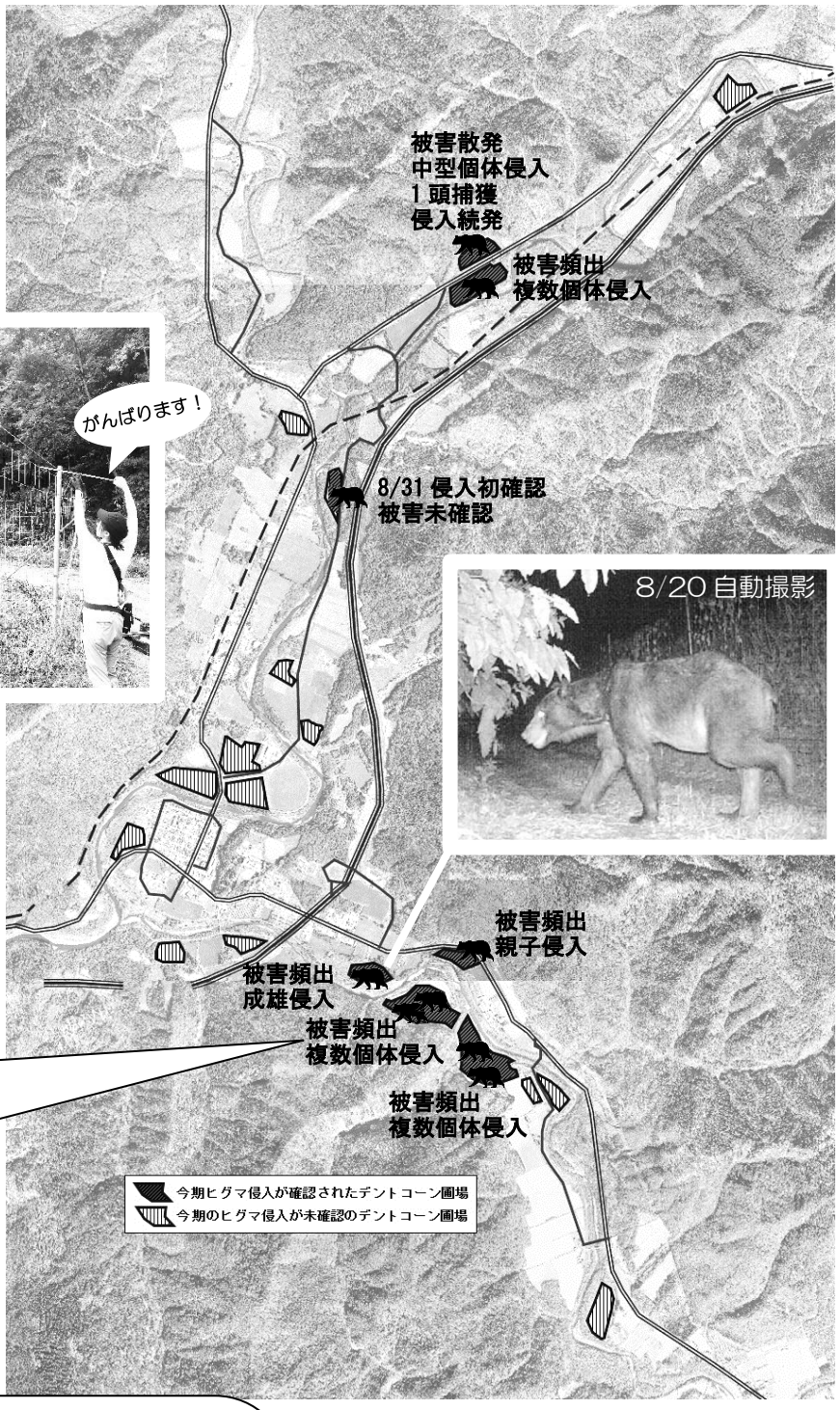
デントコーン畑の被害発生状況（7/31～8/31）

被害圃場は限定的であるものの、集中的に侵入を受けています。被害面積は過去年に比して多くはないとみられます。損傷を受けたシカ柵を即日補修し、シカによる二次被害を防いでいます。

酪農学園大学とともに、シカ柵突破防止のための電気柵の実用試験に取り組んでいます。

8/29
自動撮影

シカ柵の上端に追加した電気柵に右手で触れて感電!!



8/29 自動撮影　　同じ日に同じ圃場で突破事例も！！

シカ柵を乗り越える母グマ
電気柵（白い線）も破られてしまった。子グマは網目をくぐり抜けた！

農作物被害も問題ですが・・・

人身への被害波及も防ぎましょう。

- ●トウモロコシ畑のなか、裏側（山手側）に入らない！！
- ●ヒグマを誘引する物（甘い匂い、発酵臭、腐敗臭を発する物、生ごみ、肉、魚介類、果物）を屋外に放置しない!!
- ●身の回りで目撃、痕跡、その他異変を察知したら、すぐに担当へ連絡を!!

占冠村役場 農林課 林業振興室　電話０１６７－５６－２１７４